

七月二十日

第三航空軍參謀長橋本少將ニ対スル説明要旨

第一部長

一、南方軍配置ノ概要

南方各地域ノ治安状況

二、第三航空軍配置ノ概要

比島航空部隊ノ内保

要旨要略

三、南方要域外部部隊敵航空状況

四、バレンタンノ防空ノ要性

五、南方軍強化務ニ基ク航空戦術指導ノ点

六、航空情報対策ニ就テ

(南方軍強化務ニ対スル第一部長ノ演習報告書)

航空情報対策

649

1745

2

3

<p>南方軍配置、概要</p>	<p>彌旬 —— 第十五号 (18D 33D 55D 56D 基幹)</p>	<p>馬車及、ス、ト、ロ、ー —— 第二十五軍 (4D 5D 38D 基幹)</p>	<p>爪哇 —— 第十六軍 (2D 48D 基幹)</p>	<p>白英領土、 —— 本島、才、半島、 軍 (之、天、基、幹)</p>	<p>比島方面、 第十四号、 六月二十九日、 以降、</p>
-----------------	--	--	---	--	--

八、五、陸、軍、部

650.0

5851

1746

大本營、直屬トナリ、之ニ伴ヒテ第ニ

飛リ固ク南ヲ守リ切斷シテ第十四軍ノ

戦斗爲リ別ニ入レリ

三、東印及清島方面ニ別ニ大本營直屬ノ

第十七軍アリ

3651

1747

651

四、第三航空軍配置、概要

（対印及作戦、為）

第五飛行師団一軍、骨幹部隊ニシテ

重機部隊^{（目下）}全部馬來ニ後退ニシテ

整備、訓練ヲ實施シ、緬甸ニハ

戦斗及軽機^{（機）}ヲ配置シテ、^{（敵）}製作戦

ニシテ、^{（即チ）}（意向）要圖

六六 陸軍部

652

0871

1748

緬甸	4FB	50F (戦斗)	7)
		8F (戦糧)	
		64F (戦斗)	3)
		7FB	
		83F 助 (佐餐) ... 15F 配給	
馬來	7FB	12F (食糧)	7000x2-
		98F (食糧)	
		14F (食糧)	4分
		4FB	

才
才
管
臣
宣
音

8471

1749

653

第三和行団

瓜哇ノ防衛ニ任シ
司令印又蓋カハ

ハントンニ在リ

第十一飛り団

ノレンバンレノ防室ニ此カハ
予一之ナルニ

目下蓋カハ明野飛り
号後ニ此カハ

大木警備隊

0820 654

1681

1750

機體改裝中 (一式戰鬥機)

IF
25/7月
去冬帰還ノ事迄

11F
八月末帰還ノ事迄

第一上陸之飛行隊

戦中機體各一機あり河内ニ在り

八月以降長ク増大シ飛行団トナル迄

0831

1751 - 655

五南方要域外部敵航空情況	印度方面	約五口口精ミテ中約三〇口村ハ	ナルカワタレ附近ニ在リ	時々フンガールレ附近へケリ多シ的	進攻ニ事ナリ(最近雨期ニ為ナシ)
--------------	------	----------------	-------------	------------------	------------------

六下等陸軍

656

1752

1871

支那方面

北平 緬甸 作戰 當時 昆明 附近

在り 米國 義勇 隊 附近 東云

桂林 郷陽 附近

漢口 及 岳東 附近 一時 未 改ス

657

1753

濠洲方面

米本國より増援を得る品は
六〇〇

橋の上を達し橋柱を逐次新鋭橋と

加へ千之百及千二百を米改す

島方面の航空作戦、海軍の支援

三三海軍の第三十三航空隊の活躍

航空隊の活躍

658

1754

之ニ対抗シ相劣ノ成果ヲ得ズルハ

アルニ係ルハ情耗戦的傾向ニ移行

シツトアリ

659

1755

六、防空ニ就テ

バレンバンレノ防空ハ國軍ノ使命ヲ制スル

精油所確保ノ為絶対ナルヲ以テ特ニ

防空ノ一ニ化シ同リニ今次大命ヲ

指令ニ依リ野戦防空司令部ヲ

高野砲臺カヲ航空隊ノ轉入シ

大下野砲臺

660

1756

ラシタムル沙希ニシテ南チ軍ニ於テハ

中央ノ意思同ニ甚チ防空ニ努力セラル

アルモ航空司ニ於テハ更ニ之カ一万余ヲ

期セラル

七. 航空下我指導以備我對策ニ

周ニシテ

別冊

1757

1757

102661